

第3回 名寄市総合計画審議会

日時：令和4年6月17日（金）

18時30分～20時00分

場所：駅前交流プラザよろーな 1階大会議室

1 開 会

石橋総合政策部長より開会。

2 会長挨拶

今井会長より挨拶。

3 議 事

(1) 中期基本計画重点プロジェクトの検証について

事務局より説明。

【質疑応答】

委員：冬季スポーツ拠点化プロジェクトについて、コロナ禍ではあったが親子参加型スポーツイベント参加人数や全国・全道規模大会の誘致・開催数については達成している。名寄市の資源・特性を生かした冬季スポーツ拠点化プロジェクトを今後も継続して力を入れて取り組んでいただきたい。

総合政策部長：地元スキー連盟の支援や名寄駐屯地の協力があり、地域的な強みもある。今後も分析しながら取り組んでいきたい。

委員：観光の入り込み客数やインバウンドはコロナの影響でKPIが達成できていないことは把握している。新規就農者数や待機児童者数はコロナの影響があまりないように思えるが数値が低くなっていることについて、何か要因があるのか。

経済部長：新規就農者について、平成29年時点の農業後継者および新規参入者を合わせた数値を目標値として設定している。要因については、少子化の影響、農家の減少が考えられる。新規参入に関しては、地域おこし協力隊制度を活用した就農を目指していたが、近年就農に結び付いていない。しかし、現在1名が活動中であり、新規就農に導いていきたい。

健康福祉部長：待機児童数について、令和3年度6名の児童がいたが、内訳としては休職中3名、短時間労働3名。要因としては、入所の基準点数に満たなかったこと、申し込みのタイミングが新年度締め切り間際だったことによる。短時間労働の方については年度内に待機解消されており、休職中の方については一

時保育制度を活用していただいている。

(2) 中期基本計画基本目標別の検証について
事務局より説明。

【質疑応答】

● 検証様式Ⅰまとめ

委員より：町内会について、人材はいるがなかなか若い人の協力が得られない。加入率も低下している。

総合政策部長：町内会はまちづくりのパートナーとして根幹をなすものと捉えている。子どもをキーワードとして、コミュニティのつながり強化を検討していきたい。

● 検証様式Ⅱまとめ

特になし

● 検証様式Ⅲまとめ

委員：市役所が所有している除雪機械更新について「現状維持できている」とあるが、個人的には民間で所有する除雪機に関して更新が進んでおらず除雪が対応できなくなる恐れがあると感じている。市民生活・経済活動に影響が及ぶ可能性があり、危機的状況ではないか。

建設水道部長：機械については市で所有しているものと民間で所有しているものを利用させていただいて除雪体制を整えている。市で所有している機械更新は計画的に進めている。

委員：危険な空き家をよく見ており、放火でもされたらと危惧している。市で管理者と連絡は取っているのか。

市民部長：所有者調査、状況説明、対処方法について担当課で進めている。電話や訪問を行い、市外の方には写真を添付し連絡している。近年は所有者死亡により相続者不在であったり相続放棄していたりという状況がある。相続放棄であっても管理義務は残るので対応を依頼している。

● 検証様式Ⅳまとめ

委員：農業生産の収支が合わなくなるほど収益構造が壊れており、今後成り立たなくなるだろうと考えている。令和4年2月以降の生産資材の物価高についても今後の課題として触れていただきたい。

経済部長：あらゆる産業について資材の物価高騰の影響を受けていると思う。肥料等の高騰によりコストがかかっているが販売が夏から秋以降になるため、そ

の時点での販売価格が未知数である。農協とも逐次情報共有図りながら進めていく。

委員：農協としても不安視しているところ。設備投資についても、半導体がない状況のため、新規の機械もなく、中古の機械も高騰している。運送費についても農家が負担している状況。スーパーと違い、簡単に値上げができない状況がある。

委員：生産者として、肥料高騰となる以前から厳しい状況が続いている。畑作では雇用したい時期が決まっているので短期間業務となる。短期間労働者を確保するためには単価を上げなければならず、それが農家の負担にもなっている。

総合政策部長：本日の審議内容ではないが、次回から後期計画の素案に着手していく。踏まえるべき現下の情勢として、物価高騰に関しても踏まえて素案を作成する。

● 検証様式 V まとめ

委員：青少年の交流育成について、具体的にどのような形を考えているか。

教育部長：コロナ禍前は「へっちゃLAND」などを実施してきた。今後ガイドラインを作成し、それぞれの事業に合わせてコロナ対策を考慮しながら青少年の交流の機会を作りたい。

委員：子どもが交流する機会が減っている。集まれる状況や環境を市で推進してほしい。

総合政策部長：学校教育では難しい部分があるが、Nスポーツコミッションでは「まちなか運動会」を実施するなど、生涯スポーツの分野でも進めていきたい。子どもたちのみならずみんなが集まって参加できる環境を作りたい。

● 総合

委員：智恵文地区に光回線の配線が通っているが、配線が来ていない地区はどうしているか。

総務部長：光回線については事前申込制で昨年度工事が行われた。申込があった世帯までは光回線は通っている。NTTと個人の契約になるが希望があれば繋がせていただく。

委員：智恵文地区の道路が狭く、大型農業機械が通ると子どもだけでは危ない場面がある。現状で児童クラブがない地域へ、今後設置となるか。また、大型農業機械の通行により道路が脆弱化してしまう。

建設水道部長：交通量の多い未整備道路から優先順位をつけて事業を実施している。金銭面からも、市の財源だけではできないため計画通りに進んでいない。危険な場所があれば個別に連絡をいただきたい。

教育部長：児童クラブや学童保育について、ご意見を庁内で共有・検討したい。

委員：横断歩道の白線が消えている道路があるので塗り直してほしい。

市民部長：区画線について毎年予算を取って対応している。警察と調整しながら整備している。危険な場所があれば個別に連絡をいただきたい。

4 そ の 他

事務局より説明。

次回審議会は6月28日(火)に開催。議題は後期基本計画策定に向けた現下の情勢を踏まえた課題と重点プロジェクトの検討。

5 閉 会

今井会長より閉会。

[会議資料]

中期計画重点プロジェクトの検証について
基本目標ごとの中期基本計画振り返りについて
検証様式 I～Vまとめ